

総務企画常任委員会

七尾鹿島消防本部 視察 8月8日(金)

七尾鹿島広域圏事務組合の解散に伴い、七尾市に移管された七尾鹿島消防本部を訪問。消防長をはじめ担当者から消防事業全般について課題等を含めた概要説明を受け、意見交換を行った。その後、高機能指令センター、庁舎免震装置、各種消防車両の視察を行った。また、救急シミュレーション訓練の様子も視察した。今後とも火災や救急時に迅速かつ適切な行動が取れるよう訓練を行い、対応していただきたい。



入札制度についての検証 10月17日(金)

市が行う入札の現状について、入札を担当する総務課から説明を受け、質疑応答を行った。また、現在の制度そのもののあり方に主眼を置き、関係団体から寄せられた要望も踏まえ意見交換を行った。入札制度については、委員の間で共通認識を持つとともに、今後も引き続き、適切な制度設計であるよう調査と検証を適宜行っていく。

教育民生常任委員会

公民館長との意見交換会 8月19日(火)

公民館長と教育民生常任委員会との懇談会は、毎年公民館の現状と課題を知ってもらうために開催され、活発な意見交換が行われている。今回は、地域づくりとコミュニティセンター化について、高階公民館、熊木公民館、御祓公民館から、それぞれの事例や課題、そして問題点について報告があった。それに伴って、各委員から提案や今後の取り組み方針など意見が交わされた。

七尾市立七尾中学校建設現場 視察 10月20日(月)

平成29年2月完成予定の七尾市立七尾中学校の建設事業計画および先般実施されたプロポーザルで決定したイメージ図等をもとに近江教育長および担当課長より経過報告と今後のスケジュール等について説明を受けた。校舎は南北に開き、七尾の風土、歴史、文化に自然と親しめるように配慮されたものとなっており、今後の計画を慎重かつ適切に行うよう要望した。その後、現在用地造成中の七尾中学校建設地の現地視察を行った。



産業建設常任委員会

藤橋バイパス建設工事現場ほか 視察 8月12日(火)

鷹合川の河川改修工事現場を視察。工事の進捗状況を確認。毎年、大雨被害が出ている地域であるため、一日でも早い完成を望む。引き続き、国分町地内の藤橋バイパス建設工事現場の視察。工事の進捗状況を確認。能越自動車道と合わせて開通が待ち遠しい。最後に、湯元和倉温泉駅線街路事業の工事現場を視察。道路拡幅、歩道整備、無電柱化など修景整備を進めている。素敵なまち並みになることを期待する。



和倉温泉運動公園テニスコート(仮)建設現場ほか 視察 10月14日(火)

来年度の完成を予定している和倉温泉運動公園テニスコート(仮)の工事現場を視察。現在の工事進捗状況を確認。来年度の7月中のオープンを目指して順調に工事が進んでいるということで、完成が楽しみ。引き続き、石川県でも指折りの観光地「のどろみ水族館」を視察。現在の運営状況についての説明を受け、その後に施設内を見学。普段は見ることのできない館内の裏側を回り、水族館の運営の大変さを感じた。今後も多くの来館者が訪れ、賑わうことを期待する。

議会改革特別委員会

大規模災害発生時における議員の行動指針について

近年、日本各地で大規模災害が数多く発生しています。2011年の東日本大震災をはじめ、今年も広島での土砂災害、御嶽山の噴火など、いつどこで何が起こるか分かりません。そこで、七尾市議会としても大規模災害時に議員がいち早く災害に対応するための指針を策定することとなり、柱撤男議長から議会改革特別委員会に諮問しました。それに対し、9月10日(水)議会特別委員会では大規模災害時における議員の行動指針についての答申を行い、その後、全員協議会で申し合わせしました。



◆基本方針

- ・七尾市災害対策本部の設置時の行動指針とする。
・議員は、市が災害対応に専念できるように必要な協力及び支援を行う。
・議員は、地域の一員として市民の安全確保、応急活動等に協力する。



- これまでの議会改革特別委員会で審議されて決まった事項
■ 議員定数の削減(22人→18人)
■ 一問一答方式の導入
■ 議会報告会の開催
■ 政務活動費の使途基準
■ 香典・弔電における取り扱い